

里地区コミュニティ協だより

里地区
コミュニティ協議会
事務局 3-2958

披露式に挨拶をする
薩摩川内市 岩切秀雄市長

平成29年度里地区コミュニティ協議会総会

四月十二日(水) 里公民館多目的ホール(於) 午後五時半～

平成二十八年度の事業経過報告と決算。会計監査報告。平成二十九年度の事業計画案と予算案について、いずれも承認・可決されました。

平成二十九年度、役員は次の通り。どうぞ宜しく願います。

敬称略

- 会長 純浦嘉孝
- 副会長 平嶺休丸・平嶺 繁
- 自治環境部会長 村岡 透
- 青少年育成部会長 野島秋彦
- 健康福祉部会長 中村洋誠
- 地域づくり部会長 東 靖

特定有人国境離島法案 航路運賃の低廉化実現

昨年国会で成立した「特定有人国境離島法」の施行で、甌島住民の運賃が下がりました。詳しくは、甌島商船から各家庭に配布された運賃表をご覧ください。

里中学校区

コミュニティ・スクール設立

右記のコミュニティスクール(学校運営協議会)が、発足しました。これからの変動の激しい社会を生きる子どもたちのために、地域ぐるみで育む体制づくり。義務教育の一貫性の充実と地域創生という目的をもって取り組まれます。すでに里では実践されている地域ぐるみの子育てですが、あらためて、島立ちを意識し、地域全体で子どもたちを育み、見守りましょう。

共同プロジェクト エネルギーのまちづくり

こしき島 「みらいの島」

上記プロジェクトは、走行中に全くCO2を排出せず環境負荷の少ない電気自動車の普及促進を目的にした、甌島・エコアイランド化にむけた取り組みです。
今回は、主に事業者・団体を対象に、日産車四十台が導入され、その披露式が、みなと公園で開催されました。島の中をたくさん電気自動車が走るのを見ると、「時代に先駆けた島」という気持ちになつてきますね。
薩摩川内市から市長も来島し、低炭素社会の実現への努力と熱意が、強く感じられました。

【いよいよ始まります】

東大医学研究所と薩摩川内市が連携して実現する(甌診)は、7月から始まる予定です。

これまでの特定健診か、甌診か、どちらかを選ぶ必要がありますが、甌診の場合、自分のデータが、詳しく分析され、将来的に生かされるといふメリットがあります。

ロコモ体操の普及も進め、元気で病いを寄せ付けない体づくりを、地域で推し進めましょう。